

あと3日 **第67回五所川原市
社会福祉大会**

9月28日(土) **入場無料**

12:30~
(受付開始12:00~)

**ふるさと交流圏民センター
オルテンシア**

- 内容**▷オープニング…
金木小学校三味線クラブ
▷式典…福祉功労者の表彰等
▷講演



全国コミュニティライフ
サポートセンター参事
橋本 泰典 氏

▷その他…福祉施設の生産品販売

11:30~

防災コーナー、ゲームコーナー
ガム噛むチェック、
おさがり交換会、
ごしょ山宝汁振舞い など



地域住民と交流

ひまわり放課後児童クラブ

夏休みの企画で、地域の高齢者を招き、ロックビスケットを作り、ジャガイモゴルフやテーブルカーリングをして楽しみました。参加した児童からは、「みんなで協力して作ったビスケットは、とても美味しかった。」「おばあちゃん達に教えてもらったゲームは、手づくりのゲームでも楽しかった。」



「チーム対抗ゲームで負けてくやしかった。」などの声が聞かれました。参加した住民からは、「元気でいたら、来年も来るからね」と児童と約束をしていました。

ありがとう

(敬称略)

■寄付金

- 茶道裏千家淡交会五所川原和敬会 江渡 宗成 21,000円
- カラオケみちのく 16,000円
- 佐藤雄太 1,555円
- 北斗エンタープライズ 成田 和子 11,000円
- 株式会社 ミワ電工 100,000円

■物品

- family café あづま〜る 白米 2.8kg

■アルミ缶・プルタブ等

●五所川原
五所川原市=荒谷美子、小笠原カツ工、笠井達徳、金澤人士、木村キヌ工、黒川晴明、斉藤真紀子、平美和子、中野初江、中谷優子、野宮啓子、藤田京子、時田匡弘、三浦トシ、三上てるゑ、三上まり子、米谷美智子、㈱アネスコ、梅沢地区社会福祉協議会、うめたグループホーム、うめたふれあいセンター、クリーニングサンみわ、こども園かまや、シルバー書道部、西北土木㈱木曜テニス、第一生命五所川原営業所オフィス、中央公民館、若葉婦人部代表中川幸子

●金 木

浅利勝義、荒井春美、加藤陽子、今兼雄、今テツ、今美子、斉藤陽子、白川豊之助、田中豊忠、長尾典子、長尾匡時、中谷勝治、野宮茂治、原田実、あしの園、金木総合支所、喜良市婦人会、県猟友会金木支部、ジャンボドライ五所川原、津島ふとん店

●市 浦

秋田谷実季、秋田谷咲季、小野由紀子、奈良ケ工、市浦診療所

■子ども宅食へ寄付

- 木村光男 きゅうり 100kg
- ひなた薬局 サランラップ 120本
- 全農パールライス㈱ 白米 642kg
- JAつがるにしきた女性部 野菜、白米、衣類、食器など 80kg
- 天理教西北Ⅰ・Ⅱ支部 飲料、お菓子、野菜 15kg
- ㈱みかみ商事 お菓子 228個
- 明治安田生命五所川原営業所 衣類、日用品、食品 6kg
- 新井喜雅 お菓子 4箱
- うめだ りんご園 りんごジュース 59本
- JAつがるにしきた女性部津軽北部支部 米 10kg、乾麺 22.5kg
- みちのくコカ・コーラボトリング㈱ 飲料 408本



▲6支部ある女性部から寄付頂いた米や野菜、日用品を届けに来てくださったJAつがるにしきた女性部部長の松橋さん◎



▲福祉向上に役立ててくださいと寄付頂いた(株)ミワ電工の島谷社長◎と中谷統浩部長◎

各種印刷物・デジタルコンテンツにおける企画・デザイン・制作から製版・印刷・製本

地域文化と価値創造の接点。



[本 社] 五所川原市金山字亀ヶ岡46-7 TEL 0173(34)4487・FAX 0173(34)4459
URL http://www.artprt.co.jp E-mail net@artprt.co.jp
[つがる支店] つがる市木造千代町42 TEL 0173(42)1245・FAX 0173(42)8085

介護職員募集中!! 私たちと一緒に働きませんか

株式会社 五所川原ケアセンター

認知症対応型共同生活介護・認知症対応型通所介護「高齢者グループホーム憩いの家」
小規模多機能型居宅介護「ケアホームのりた」「ふれあいホームいこい」
居宅介護支援「ケアセンターいこい」

総合相談受付 TEL **34-4856** ケアホームのりた (事務本部)



社協ごしよがわら

令和6年
10月号

■編集・発行/社会福祉法人 五所川原市社会福祉協議会 電話 0173-34-3494 FAX 0173-35-5855
〒037-0065 五所川原市字幾世森218番地6 URL http://gccsw.net/ E-mail gccswg@gccsw.net
■金木支所・電話 0173-53-2241 ■市浦支所・電話 0173-62-3285

赤い羽根共同募金

**10月1日
全国一斉
スタート**



健

健康でいきいきと暮らし続けられる
地域づくりを支えます

子

生きづらさを抱える
子ども・若者とその家族を支えます

誰

誰をも受け入れ、誰もが参加できる
地域づくりをささえます

生

生活に困難を抱える
人たちを支えます

災

災害ボランティア活動・
防災・減災活動を支えます

~支える人を支える募金~

昨年、五所川原市内で皆様から寄せられた募金額は8,081,066円(歳末たすけあい募金含む)でした。

この募金の一部が児童生徒の福祉体験学習、障がい者などのケア付き立佞武多参加、愛の輪レクリエーション大会、社会福祉大会などに役立てられています。

皆様のあたたかい募金がじぶんの町を良くし、市民の皆さんを支えています。

今年も皆様のご協力をお願いいたします。

※町内会の募金奉仕員が説明とお願いに訪問することがあります。

**街頭募金
日程**

10月1日、2日 エルムの街ショッピングセンター
10月2日(午前) スーパーストア金木タウンセンター店

この広報は、皆様からお寄せいただいた共同募金助成金の一部を活用して発行しています

赤い羽根募金は、地区社会福祉協議会、ボランティア団体、福祉団体の活動を通じて市民を支えています (主な活用事業)



昨年度実績額

- 赤い羽根共同募金 6,821,168円
- 歳末たすけあい募金 1,259,898円



令和6年度目標額

- 赤い羽根共同募金 8,580,000円
- 歳末たすけあい募金 1,290,000円

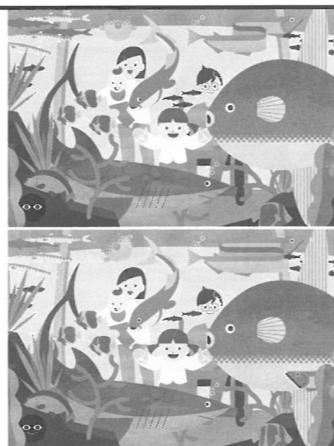
令和6年度社協会員加入のお願い ~みんなでつくる地域福祉~

五所川原市民の皆様を「会員」とする社協にとって、会費（1世帯300円）のご協力は、自分の住むまちの地域課題を解決する、地域福祉事業向上の大切な財源となり、子育て世帯を支援することも宅食の実施、高齢者の居場所作りの促進や市民の困りごとを受け止める24時間体制の相談受付等、地域の皆様の身近な活動に活用されております。是非ご協力をお願いいたします。

まちがいさがし

正解者の中から10名様に「クオカード500円分」プレゼント!

2つの絵には、ちがうところが10コあります。
 ☆ちがうところすべてに○をつけた絵を切り取り、ハガキに貼って郵送してください。
 ☆ハガキには、あなたの住所、氏名、年齢、電話番号を記入してください。
 ☆応募締切：令和6年10月31日(木) 必着
 ☆送付先：〒037-0065 五所川原市字幾世森218-6
 五所川原市社会福祉協議会
 ※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。



つながり広がるラジオ体操 - さつき町・幼児から高齢者が早朝に -

早朝、さつき町ひなた児童公園。
 「おめ、どこの孫だば？」と優しい笑顔で子どもに声をかける80代の女性と、はにかむ子どもの姿は『みんなのラジオ体操』での様子。
 小さな子や高齢者30人を超える人が集まり、顔を合わせ、声を掛け合う和気あいあいの時間で心も体も元気になります。
 さつき町の小関会長は、参加者同士が親しくおしゃべりする様子を見守りながら、「元気に集まってくれて嬉しい。ここでお互いの顔を覚えて、いつでも挨拶や立ち話が増えたらいいなあ」と話し、助け合い支え合える町内会づくりへの意欲を湧かせます。
 また、「ラジオ体操に来た人たちは毎年年末に行う餅つき大会を、特に楽しみにしていて、今年も参加者が増えそうだ。」と、目を細めました。
 小中学生対象とした長年のラジオ体操を、誰でも参加できる形に発展させた今、「明日、またね」と家路につく参加者のさわやかさに、地域の交流の場としても定着していると実感できます。

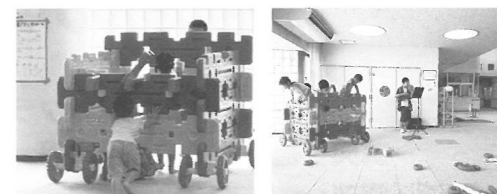


“あそびば” 作りました 子育て世帯の希望で

日曜日も楽しくゆったり

五所川原こども宅食おすそわけ便のアンケートや子育て世帯との会話の中で、「気軽に遊べる場所」を求める声が多数ありました。これに対応して、本会では8月から五所川原市地域福祉センターを「あそびば」とする日曜日開放を試行してきました。子ども達は、持参したボールでの遊びやバトミントン、施設にあるゲームや大型ブロックを使った独創的な遊びなど、思い思いの時間を楽しみ、保護者は様子を見守りながら、ゆったり過ごせる場所になっています。「あそびば」には、アクティブシニア会員や市民ボランティアの協力で、軽食が提供されることもあります。

次回は9月29日に実施予定です。ぜひ遊びに来てください。
 場所：五所川原市地域福祉センター
 (幾世森24-36/当日電話090-6853-6734)
 時間：10:00~15:00
 ◆10月からの実施予定は、
 本会ホームページ等でお知らせしています。



人気は大型ブロック「たちねぶたをつくったよ」「やってみれ、やってみれ～」と喜びの声も聞こえていました。

ボランティアの力が支え

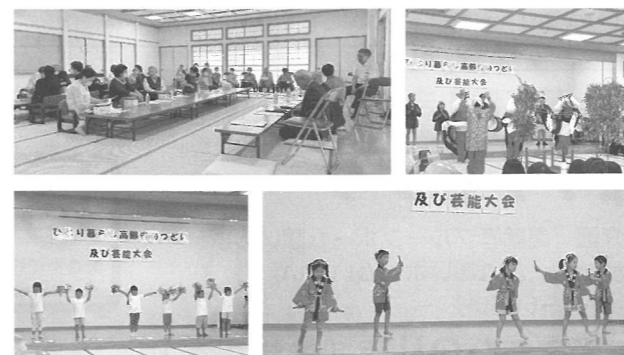
8/6 (火) ケア付き立佞武多夢かなえ隊
 8/7 (水) 立佞武多観覧サービスが行われ、車イスの介助、盛り上げ隊などボランティアの力が大活躍でした。

「ボランティアさんのおかげで、今年も参加することが出来て、とても嬉しかった。」「楽しい時間を過ごすことが出来た。」などの参加者の声や「参加者の方々と楽しい時間を共有することが出来、参加して良かった。」と話してくれたボランティアさんの声が聞けました。観覧サービスの参加者は、来年も元気で立佞武多見られるように、頑張るよ。とお話しされていました。観覧サービスには、アクティブシニアの会員も協力してくれていました。



世代を交え

三好地区社会福祉協議会(会長 木村慶弘)では、ひとり暮らし高齢者を招待し、ひとり暮らし高齢者のつどいが開催しました。地区にある三好保育所、こども園もがわの園児によるアトラクション、五所川原市社会福祉協議会の事業説明、また、三好小学校の児童からは、代々受け継がれている子ども獅子舞の披露もあり、子ども達からはたくさんの元気をもらいました。子ども達は、「いつまでも元気で長生きしてください。」と手作りのお土産を手渡していました。参加した高齢者からは、「ありがとう」「めんこいなあ」「げんきもらったよ」などお声をかけ、とても微笑ましい顔をみることが出来ました。三好地区社会福祉協議会では、毎年世代を交えたつどいや秋には“村まつり”にも参加していて、地区でのつながりを広めているそうです。民生委員や地区社協役員などの協力も得ながら、人と人をつなげ地域の活性に努めています。



電気のこと 暮らしのこと
お宅の困ったは 当番 承ります

丸英設備
 つがる市柏稲盛幾世171 TEL. 0173 (27) 5101

丸英設備 株式会社 丸英でんき
 〒037-0056 五所川原市末広30-43 TEL. 0173-35-0103

空調設備 給排水設備 電気工事